

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		コード	15920	親と子どもの絆プロジェクト事業		予算科目	会計	款	項	目	担当班	保育班		
							一般	3	3	1	事業種別	☒ 主な事業（重点施策） 重2		
施策体系	基本施策	7	子育て支援の充実		根拠法令	旭市親と子どもの絆プロジェクト事業交付要領						☐ 国土強靱化地域計画		
	施策の展開	15	結婚・子育て環境の整備		戦略事業	75	親と子どもの絆プロジェクト事業						☐ 新市建設計画	
	施策の展開				戦略事業								☐ 定住自立圏構想	
												☐ 主要事業		

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない									
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 28 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	児童の豊かな心を育むことを目的として、人間形成が培われる幼児期の児童に対し、民間保育所(5ヶ所)、民間幼稚園(1ヶ所)、認定こども園(3ヶ所)、公設民営保育所(1か所)、その他団体(旭市立保育所後援会、旭市立保育所連絡協議会 13団体)が企画する、親子や世代間、地域の交流などの事業に要する経費を助成する。補助額上限10万円。									
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化			⑤ 事務事業に対する住民からの意見等						
核家族化や少子化が進む中、親子や世代間、地域間の交流の場を提供することで、児童の豊かな心を育む。	核家族化に児童が、世代間や地域間でふれあう場が少なくなり、絆が薄くなっている。			各園の意見として、日頃、児童との交流の場の少ないお年寄りや、地域の方々との交流ができ、また親子の絆も深めた。						

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(30年度の決算)		単位:千円	単位	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(予算)
1.負担金及び補助金	2,300	親と子どもの絆プロジェクト事業補助金(23団体)	千円	—	2,323	2,300	2,300	2,414
② 特定財源の内訳(30年度の決算)	単位:千円		事業費計 (A)	0	2,323	2,300	2,300	2,414
1.国庫支出金	0		1. 国庫支出金	千円				
2.都道府県支出金	0		2. 都道府県支出金	千円				
3.地方債	0		3. 地方債	千円				
4.その他	0		4. その他	千円				2,300
			5. 一般財源	千円	0	2,323	2,300	114

前年度増減理由	
---------	--

従事職員数 常時 1 人 最大 2 人 × 30 日 = 延べ 60 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

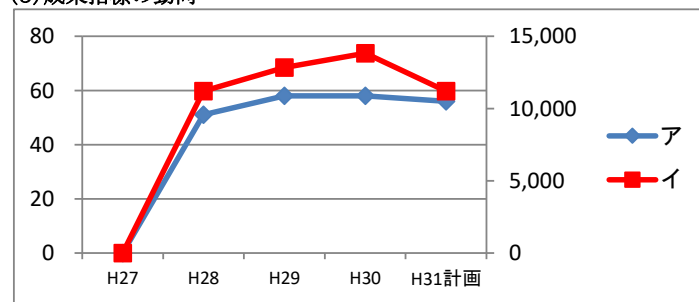
手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
	30年度実績(30年度に行った主な活動)	ア 実施団体数	箇所	—	23	23	23	23
目的	民間保育所、認定こども園、民間幼稚園、各保育所後援会が実施する、親と子ども等による交流事業に要する経費を助成した。	イ 関係園児童数	人	—	2,058	2,227	2,279	2,200
	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
対象	園児、保護者、地域住民	ア 親と子どもの絆プロジェクト事業を活用して行われた事業数	件	—	51	58	58	56
	意図	イ 事業参加延人数	人	—	11,210	12,833	13,827	11,200
対象	園児、保護者、地域住民							
	意図							

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
		①		
大きい	普通			
小さい				

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
		(1)		
②	③			
④⑤	⑥			
⑦⑧	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況 【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	☐ 完了☒ 順調☐ 概ね順調☐ 停滞☐ 実施困難										
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	数値増＝成果向上	☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	比較	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標イ		数値増＝成果向上	☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	27年度		28年度	29年度	30年度	31計画	
						成果動向	ア	—	51	7	0	△2
						イ	—	11,210	1,623	994	△2,627	
	③ 今年度取組事項 (31年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容				今後の方向性					
		継続して実施				☐ 拡大☐ 縮小	☒ 現状維持☐ 廃止・休止	☐ 見直し☐ その他 ()				
							引き続き、継続して事業を実施					